



grass valley

A **BELDEN** BRAND

EDIUS

EDIT ANYTHING

この取扱説明書は、Version 8.51 の新機能と変更点について記載しております。
本書に記載されていない機能については、最新の「EDIUS Workgroup 8 Topic Library」を参照してください。
• 最新の「EDIUS Workgroup 8 Topic Library」は、Version 8.2 以降の新機能や変更点には対応しておりませんので、ご注意ください。

EDIUS Workgroup 8 (Version 8.51)




新機能

 **ご注意**

- 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- 本製品は内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- 運用した結果については、前項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- Grass Valley、グラスバレー、GV STRATUS、K2、Aurora、Summit、Infinity、EDIUS、エディウスおよびそのロゴは、グラスバレー株式会社の登録商標です。
- MYNC、EDIUS MYNC は、Belden Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Intel、インテル、Xeon、Core Duo は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- QuickTime および QuickTime ロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。QuickTime は、米国およびその他の国々で登録された商標です。
- Final Cut Pro、Macintosh、Apple ProRes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Reader、Photoshop、Adobe PDF および Adobe PDF ロゴ、After Effects、Flash および Flash ロゴ、Adobe Flash Player は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are trademarks or Dolby Laboratories. Unpublished work. Copyright 2003-2012 Dolby Laboratories, Inc. and Dolby Laboratories Licensing Corporation. All right reserved.
- HDV はソニー株式会社と株式会社 JVC ケンウッドの商標です。
- XDCAM、XDCAM EX、XAVC、XAVC S、SxS はソニー株式会社の商標です。
- GF は、株式会社 東芝の商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- P2、AVCCAM、AVC-Intra、AVC-Ultra は、パナソニック株式会社の商標です。
- AVCHD はパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- EOS はキヤノン株式会社の商標です。
- Blu-ray は Blu-ray Disc Association の商標です。
- SD カードは SD Association の商標です。
- Google Chrome、YouTube および YouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Vimeo は、Vimeo, LLC の商標または登録商標です。
- RED の商標、サービスマーク、商品名のロゴ、製品名は、米国およびその他の国にある Red.com, Inc. の商標または登録商標です。
- Avid、Pro Tools、Media Composer、Avid DNxHD、Avid DNxHR は、米国における Avid Technology, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。
- AMD は、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。
- Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- GoPro は、GoPro, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Facebook は、Facebook, Inc. の商標または登録商標です。
- その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書で使用している画像は開発中のものであり、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同様に行ってください。
- 本書では、EDIUS Workgroup、EDIUS Pro や EDIUS シリーズを「EDIUS」と表記します。
- 本書では、Microsoft® Windows® operating system を、次のように表記しています。
 - Microsoft® Windows® 7 operating system は、Windows 7 (Ultimate、Enterprise、Professional、Home Premium、Home Basic の総称)
 - Microsoft® Windows® 8 operating system は、Windows 8 (Enterprise、Pro、Core Edition の総称)
 - Microsoft® Windows® 8.1 operating system は、Windows 8.1 (Enterprise、Pro、Core Edition の総称)
 - Microsoft® Windows® 10 operating system は、Windows 10 (Enterprise、Education、Pro、Home の総称)
- 本書内のマークと意味は、次のとおりです。

マーク	意味
	操作するうえでポイントとなることについて説明しています。
 その他の方法	手順の流れとは違う、他の方法で同じ操作を行う方法を説明しています。
 ご注意	操作するうえで注意しなければならないことや、制限されることなどを説明しています。

警告

健康上の注意




ごくまれに、コンピューターのモニターに表示される強い光や刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでにされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

3D の編集は連続作業時間が 1 時間を超えないように、その都度 10 ～ 15 分の休憩をとりながら作業を行ってください。疲労や不快感等の異常を感じた場合、使用をすぐに中止してください。

著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像／音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画にかかわらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は一切負いかねますのでご注意ください。

もくじ

 ご注意	2
 表記について	3
 警告	3
健康上の注意	3
著作権について	3

1章 Version 8.51

ラウドネスの自動調整	6
ファイル出力時のラウドネスの自動調整	6
[ファイルへ出力] (詳細設定) ダイアログ	6
[システム設定] の [ラウドネスメーター]	7
[ラウドネスメーター] 画面	7
Mync	9
ストーリーボードの BGM 機能追加	9
新機能・変更点	12
EDIUS Workgroup 8	12
Mync	12

2章 付録

サポートについて	14
ユーザーサポート	14
個人情報の取扱いについて	14
お客様の個人情報の取扱いに関するご意見、お問い合わせ	14
製品の補足情報について	14
当社ホームページについて	14

1 章

Version 8.51

この章では、EDIUS (Version 8.51) に搭載された新機能や、変更点について説明しています。

LOUDNESSの自動調整

プロジェクトのファイル出力と同時に、LOUDNESSの測定とノーマライズを実行する機能が追加されました。

ファイル出力時のLOUDNESSの自動調整

プロジェクトのファイル出力と同時に、LOUDNESSの測定とノーマライズができます。

ノーマライズでは、あらかじめ設定したLOUDNESSの基準値に応じて、プロジェクト全体の音量を調整できます。

1) レコーダーの [エクスポート] をクリックする

2) [ファイルへ出力] をクリックする

- [ファイルへ出力] ダイアログが表示されます。

3) カテゴリツリーでカテゴリを選び、エクスポーター / プリセット一覧でエクスポーターを選ぶ

4) [詳細設定] の拡張ボタンをクリックする

- [ファイルへ出力] (詳細設定) ダイアログが表示されます。
 “[ファイルへ出力] (詳細設定) ダイアログ” (▶ 6 ページ)
- [詳細設定] の項目がグレーアウトしていて設定できない場合は、[変換処理を有効にする] にチェックを入れてください。プロジェクト設定と異なるフォーマットで出力する場合の変換処理が有効になります。

5) [LOUDNESSノーマライズ] にチェックを入れる

6) LOUNDNESS基準値のリストからプリセットを選ぶ

- プリセットは、出力時に行われるLOUDNESSの測定やノーマライズの基準値となります。

7) [出力] をクリックし、表示される画面にしたがって設定する。

8) ファイル名を入力して保存先を選び、[保存] をクリックする

■ エクスポートが中止される場合

ノーマライズ対象のプロジェクトが無音または低音の場合、[オーディオの調整可能範囲を超えており調整できません。] というメッセージが表示され、エクスポートが中止されることがあります。これは、ノイズのような小さい音が意図せず大きく調整される事態を防ぐためです。

[ファイルへ出力] (詳細設定) ダイアログ

■ [LOUDNESSノーマライズ] の設定



(1)	LOUDNESS基準値	LOUDNESSの測定やノーマライズの基準となるプリセットを選びます。
(2)	[レポートファイルを出力]	チェックを入れると、対象シーケンスのLOUDNESSの調整内容と測定結果の数値をテキストファイルに書き出します。テキストファイルは、出力したプロジェクトのファイルと同じ場所に保存されます。プロジェクトのファイルをFTPなどに書き出した場合は、プロジェクトフォルダー内の「Log」フォルダーに保存されます。



- [ファイルへ出力] ダイアログで [プリセットの保存] をクリックすると、[LOUDNESSノーマライズ] の設定内容を含むプリセットエクスポーターが作成できます。

【システム設定】の【ラウドネスメーター】

ラウドネス測定に使用する基準をプリセットとして登録できます。

1) メニューバーの【設定】をクリックし、【システム設定】をクリックする

2) 【アプリケーション】のツリーをクリックし、【ラウドネスメーター】をクリックする

- 【ラウドネスメーター】画面が表示されます。
“【ラウドネスメーター】画面” (▶ 7ページ)

3) プリセットリストでラウドネスメーターを選び、各項目を設定する

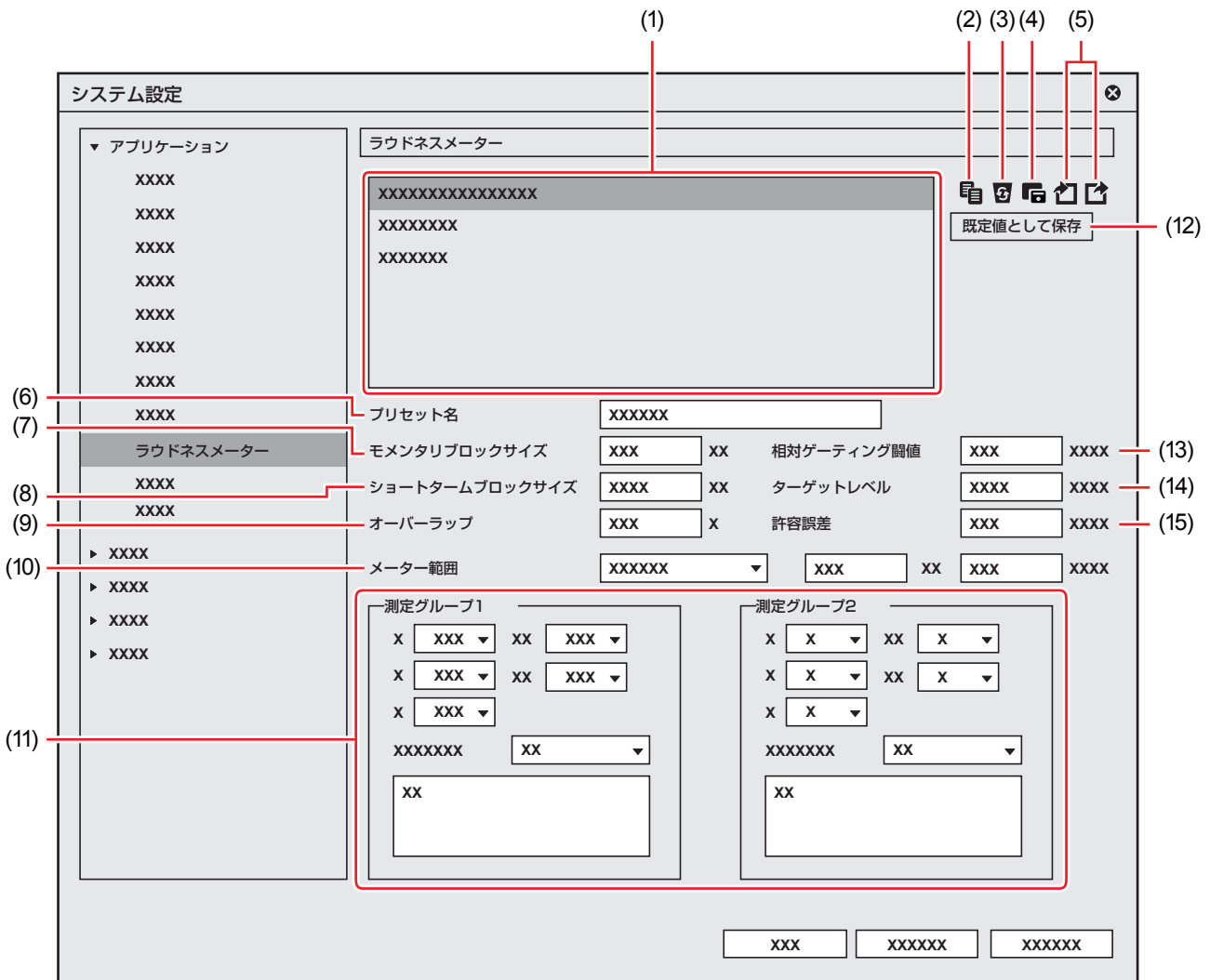
- 【追加】をクリックすると、ラウドネスメーターのプリセットを新しく作成できます。

4) 【登録】をクリックする

5) 【OK】をクリックする

- 【適用】をクリックすると、続けて他の項目を設定することができます。

【ラウドネスメーター】画面



(1)	プリセットリスト	プリセットの一覧を表示します。 デフォルトに設定したプリセット名の前には * が表示され、ラウドネスの測定やノーマライズの基準として使用されます。
(2)	【追加】	プリセットを追加します。
(3)	【削除】	プリセットを削除します。

1 章 Version 8.51 — ラウドネスの自動調整

(4)	[登録]	設定した内容でプリセットを登録します。
(5)	[インポート] / [エクスポート]	ラウドネスメーターの設定ファイルを読み込み / 書き出します。
(6)	[プリセット名]	プリセットの名前を入力します。
(7)	[モメンタリブロックサイズ]	モメンタリ値の測定時間を入力します。
(8)	[ショートタームブロックサイズ]	ショートターム値の測定時間を入力します。
(9)	[オーバーラップ]	オーバーラップ値を入力します。
(10)	[メーター範囲]	メーター範囲を設定します。
(11)	[測定グループ 1] / [測定グループ 2]	L/R/C/LS/RS チャンネルをどの出力チャンネルに割り当てるかを設定します。 [測定グループ 1] と [測定グループ 2] の両方に設定して、同時に 2 系統測定できます。 [ダウンミックス式] リストからダウンミックス処理の算出式を選びます。
(12)	[既定値として保存] *1	プリセットリストでプリセットを選んで [既定値として保存] をクリックすると、選んだプリセットがデフォルトに設定されます。
(13)	[相対ゲーティング閾値]	相対ゲーティングブロックレベルを入力します。
(14)	[ターゲットレベル]	ターゲットレベルを入力します。
(15)	[許容誤差] *1	許容する誤差の値を設定します。

*1 Version 8.51 で追加された設定項目です。

Mync

ストーリーボードの BGM 機能追加

ストーリーボードに音楽クリップを登録することで、ムービーに BGM を追加できます。BGM にフェードイン/フェードアウトなどの効果をつけることもできます。

1) Mync の [ライブラリ] にクリップを登録する

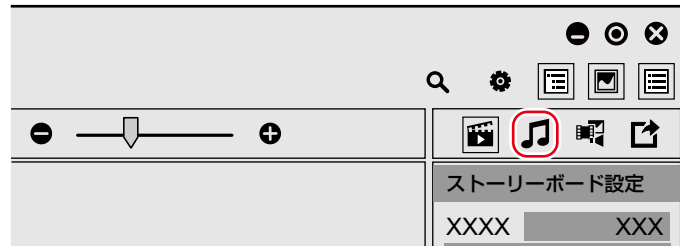
2) ストーリーボードを作成し、クリップを追加する

- BGM として使用したい音楽クリップを含め、ストーリーボードで使用したいクリップを登録してください。
- 登録したクリップの数が、サムネイルペインの上に種類別に表示されます。
音楽クリップの登録件数は、[BGM] の右側に表示されます。



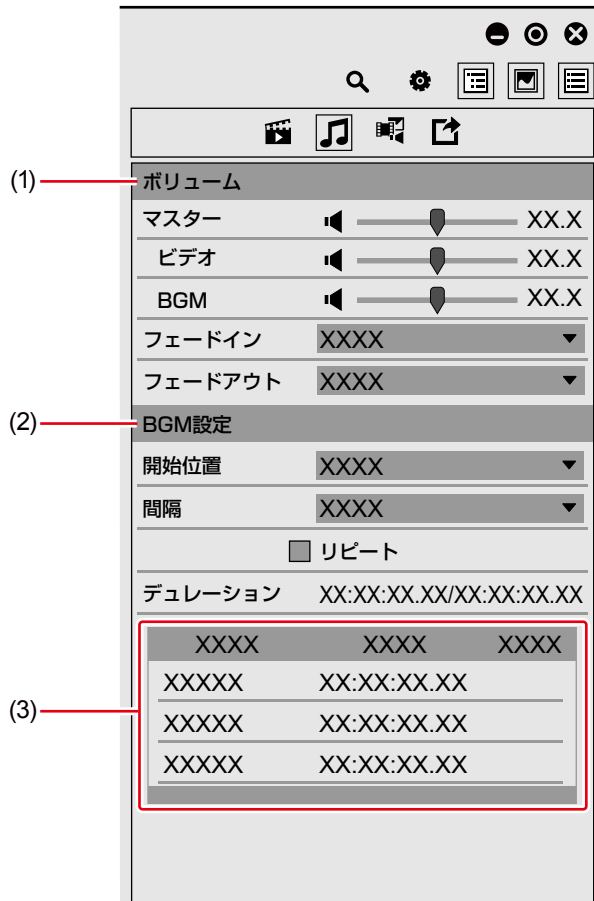
3) ストーリーボードのサムネイルペインで動画クリップまたは静止画クリップを編集する

4) プロパティペインの [オーディオ] をクリックする



- プロパティペインが、[オーディオ] 表示に切り替わります。[オーディオ] 表示では、音量や BGM について設定できます。

5) 各項目を設定する



(1)	【ボリューム】	<p>音量が調整できます。スピーカーのアイコンをクリックすると、ミュート/ミュート解除を切り替えます。</p> <p>【マスター】 ストーリーボード全体のマスターボリュームを調整します。</p> <p>【ビデオ】 動画クリップの音量を調整します。</p> <p>【BGM】 BGMの音量を調整します。</p> <p>【フェードイン】 フェードインの長さを設定します。[リピート]にチェックを入れている場合、フェードインはストーリーボードの先頭に適用されます。</p> <p>【フェードアウト】 フェードアウトの長さを設定します。[リピート]にチェックを入れている場合、フェードアウトはストーリーボードの末尾に適用されます。</p>
(2)	【BGM 設定】	<p>【開始位置】 BGMの開始位置を設定します。設定した時間だけストーリーボードの開始位置から遅れて再生が始まります。</p> <p>【間隔】 タイムラインに配置された音楽クリップの間隔を設定します。</p> <p>【リピート】 チェックを入れると、ストーリーボードに登録している音楽クリップを繰り返し再生します。</p> <p>【デュレーション】 ストーリーボードに登録している音楽クリップの合計の長さを左に、ストーリーボード全体の長さを右に表示します。</p>
(3)	音楽クリップリスト	<p>ストーリーボードに登録している音楽クリップを一覧で表示します。音楽クリップの [クリップ名]、[デュレーション]、[タグ] が確認できます。</p> <p>音楽クリップは、音楽クリップリストの上から順にタイムラインに配置されます。</p> <p>オフラインクリップは、赤色で表示されます。</p>

- プレビューペインのポジションバーは、BGM が設定されている部分に黄色のラインが表示されます。
- 【オーディオ】表示の音楽クリップリストでは、音楽クリップの再生 / 停止、削除や再生順の変更ができます。
 - 音楽クリップを再生するには、再生したいクリップをクリックし、クリップ名の左側に表示される ▶ をクリックします。再生を停止するには、|| をクリックします。

- 音楽クリップの再生順を変更するには、移動したいクリップを移動先にドラッグ & ドロップします。
- 音楽クリップをストーリーボードから削除するには、削除したいクリップをクリックし、右端に表示される✕をクリックします。
- 音楽クリップリストのクリップを右クリックすると、クリップを複製したり、ストーリーボードから削除したりできます。

ご注意

- 音声付きの動画クリップは、音楽クリップとしては使用できません。

新機能・変更点

EDIUS (Version 8.51) に搭載された新機能や、変更点について説明しています。

EDIUS Workgroup 8

- クリップの [プロパティ] の [アスペクト比] に、[2.0000] と [1.8000] を追加
アナモフィックレンズを使用して収録した素材に対応しました。
- Quick Titler に新しいファイル形式 (*.etl2) を追加
DPI が異なる環境で作成されたタイトルでも、同じレンダリング結果が得られます。
Version 8.5 以前のタイトルとの互換性を優先したい場合は、従来のファイル形式 (*.etl) での表示や編集も可能です。

Mync

- 取り込み履歴の削除と非表示に対応
- ストーリーボードのエクスポート時の設定に、[エンコード] を追加 (当社製ソフトウェアエンコーダー)^{*1}
[画質優先] と [速度優先 (ハードウェア)] が選択できます。
クイック・シンク・ビデオが使用できる環境でのみ表示されます。

*1 Mync Standard のみ対応しています。

2章 付録

この章では、サポート情報などを掲載しています。

サポートについて

ユーザーサポート

製品のユーザー登録につきましては、製品に添付の「サポートサービス登録申込書」に必要事項をご記入の上、ご購入いただきました販売店にご提出ください。

個人情報の取扱いについて

当社では、原則として①ご記入いただいたお客様の個人情報は次の目的以外では使用せず、②次の目的以外で使用する場合は事前に当該サービス上にてお知らせします。

当社ではご記入いただいた情報を適切に管理し、特段の事情がない限りお客様の承諾なく第三者に開示・提供することはありません。

- ご利用の当社製品のサポートの実施
- 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
(調査結果を当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがありますが、匿名性を確保した状態で提供します。)
- 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
- ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内などの情報提供
- 懸賞企画などで当選された方やお客様への賞品の発送

お客様の個人情報の取扱いに関するご意見、お問い合わせ

<http://www.grassvalley.jp/ask>

製品の補足情報について

各アプリケーションの「Readme.htm」には、マニュアルには記載されていない事項などが記述されている場合があります。インストール後に必ずお読みください。

当社ホームページについて

本製品をはじめとする当社最新情報は、ホームページにて公開しています。最新のドライバー、ユーティリティ、アプリケーション、製品マニュアル（オンライン形式、またはPDF形式）、FAQなどを公開していますので、当社ホームページにぜひアクセスいただき、快適なビデオ編集環境を実現してください。

- <http://www.grassvalley.jp/>
- <http://www.ediusworld.com/>

